

科目コード: 1100

科目名 幼保1年 専門科目

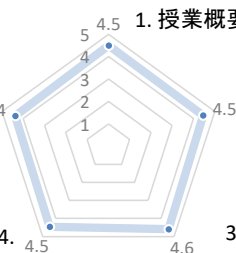
回答者数: 527 名

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	331	152	32	0	12	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	323	143	49	0	12	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	367	125	23	0	12	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	320	149	46	0	12	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	320	116	76	3	12	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. 4.4
この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックが 4. 4.5
あった。



1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。

2. 授業の説明は判りやすかった。

3. 授業に対する教員の熱意を感じた。

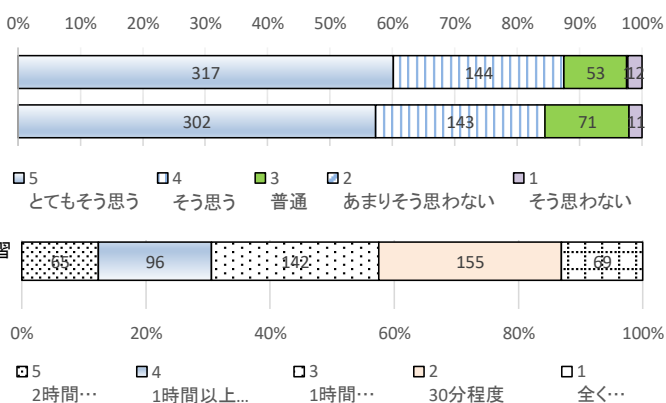
設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	317	144	53	1	12	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	302	143	71	0	11	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	65	96	142	155	69	2.9

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

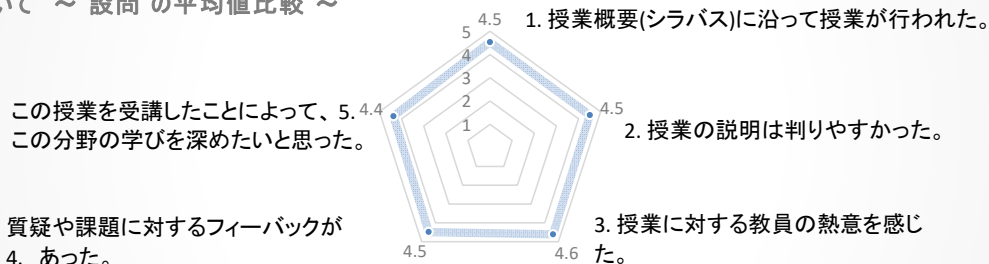
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。



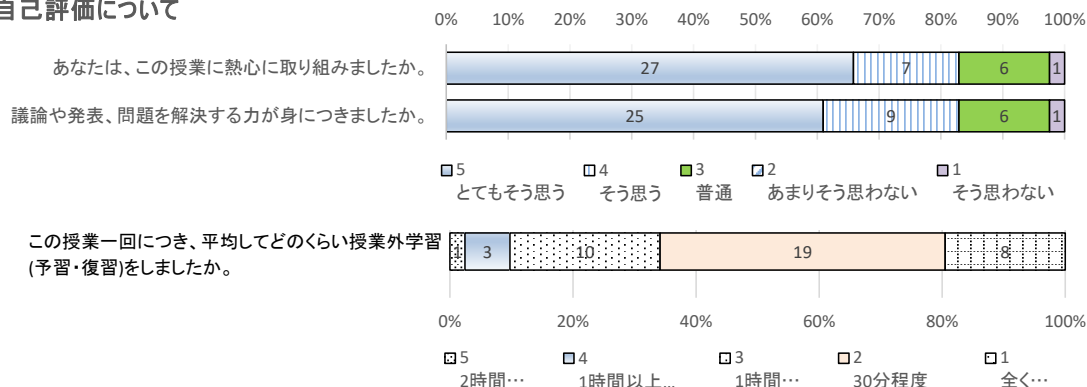
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	27	11	2	0	1	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	29	6	5	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	30	8	2	0	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	27	9	4	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	26	8	4	2	1	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	7	6	0	1	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	25	9	6	0	1	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	10	19	8	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

幼児保育学科1年生48名の履修者の内、41名のアンケート回収。休学や長期欠席の3名を除くと91%の回収率であった。すべて対面の90分授業であった。講義プリント及びパワーポイントによる授業で、毎時間、その日の重要ポイントを課題としてレポートにまとめさせたり、スマホを活用して調べさせたりして、その提出を評価の重要な柱とした。タイムリーな新聞記事、具体的な事件を取り上げ、グラフや表を用いて説明したが、なかなか学生の興味を引く内容とするのが難しかった。定期試験の結果を見ても、学習内容を理解しているとはいえない学生も多かった。将来、教育者の一員として社会に出るにあたって最低限の教育界の知識を持って欲しいと願い、時事問題や最新のニュースに触れつつ、公的機関のホームページや、分かりやすい図表なども用いて、興味を持ってもらえる内容を工夫した。

②課題と展望(授業改善方策)

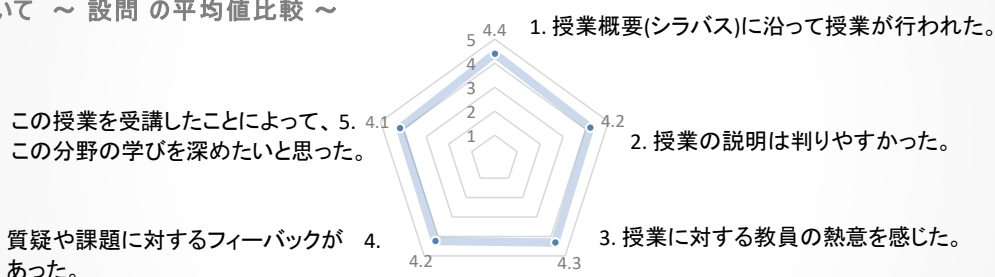
定期試験の結果を見ても、基礎的な知識すら定着していないと痛感している。前年度の反省を踏まえ、教科書の重要な部分にしぼって、深みのある内容を工夫したが、グループ協議などの機会は少なかった。時事問題にも触れつつ、さらに記憶に残るよう工夫したい。資料も、ただ見せるだけでなく、自分から調べさせるなど、行動を伴うような形式を工夫したい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	23	13	4	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	19	13	8	0	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	21	14	5	0	1	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	19	14	7	0	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	20	10	9	1	1	4.1

総平均

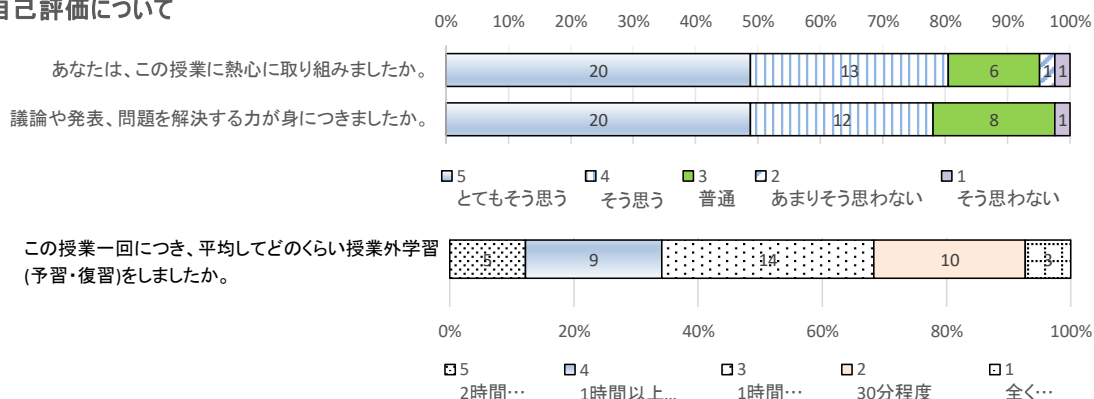
4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	20	13	6	1	1	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	12	8	0	1	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	9	14	10	3	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

シラバスに沿い、おおむね良好に授業を進めることができた。乳幼児期における「食」はとても大切で、学生が興味・関心を持てるような授業を心掛けた。授業の中で、保育園の現場の状況も学生に伝え、子どもとの関わりやマナー等についての大切さも理解してもらえたように思う。

栄養指導(媒体発表)では、日本の伝統行事や食育に関わる発表をし、クラスで共有し、行事食への理解もできたように思う。全体のアンケート結果より総平均が低かったので、より分かりやすい説明をするよう心掛けたいと思う。

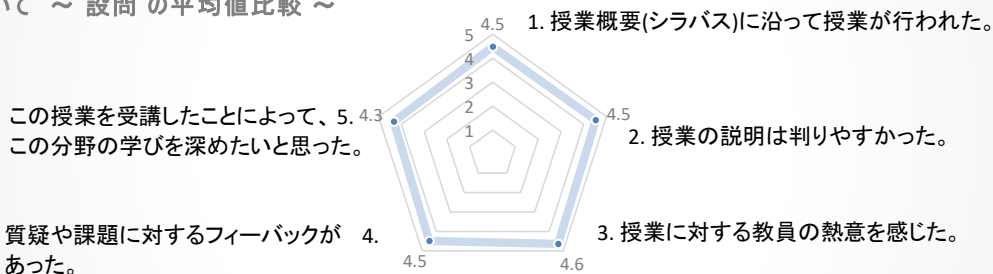
②課題と展望(授業改善方針)

より分かり易い授業(視覚媒体を増やすなど)を行い、食に興味・関心を持ち、子どもたちにわかりやすい食育活動ができる保育者を育成できるように心掛けて参ります。

必要に応じて予習・復習ができるように、分かり易く課題を出し、意欲的に取り組めるようにしていきたいです。

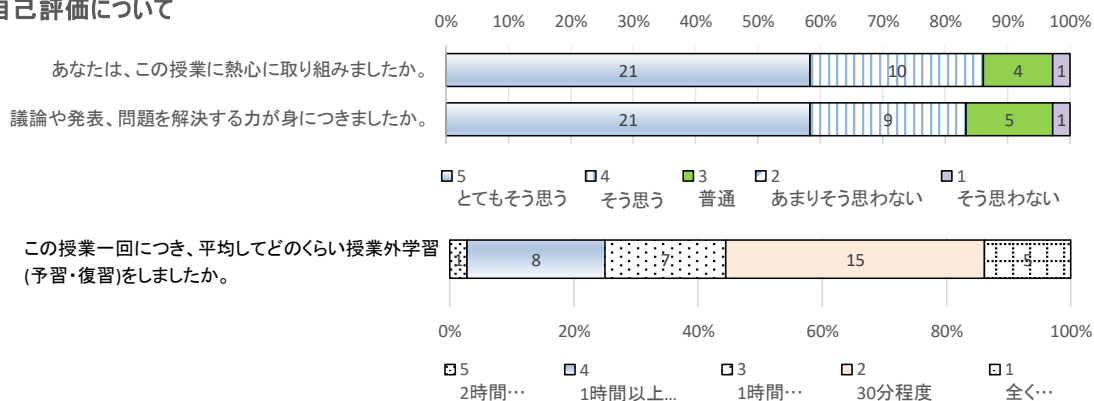
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	24	7	4	0	1	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	9	2	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	7	1	0	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	25	6	4	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	6	7	0	1	4.3
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	21	10	4	0	1	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	21	9	5	0	1	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	8	7	15	5	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

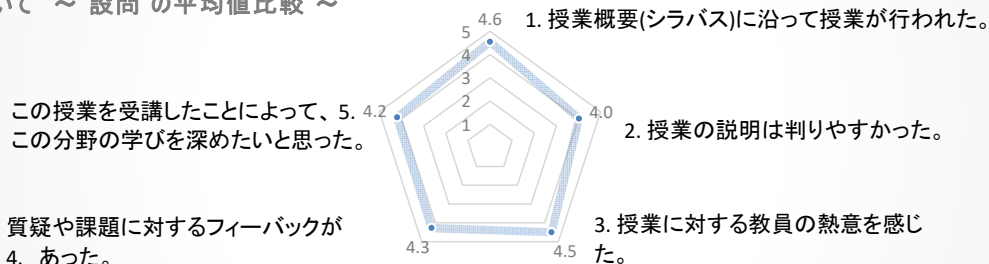
当該科目は、保育内容の中の領域健康に関する科目であり、学生が前期科目の「健康」の学びをもとに保育の指導法を考えていけるよう授業を組み立てている。その方法として、模擬授業や発表などグループワークを多く取り入れた。アンケートの結果をみると「とてもそう思う」の回答は、「設問1.授業について」では全ての項目が60%以上、「設問2.学習に対する自己評価について」では58%となっている。加えて、平均値をみると、設問2の「授業に熱心に取り組んだか」「議論や発表、問題を解決する力が身についた」は、当該学生の前期「健康」のアンケート回答より高い値となっていることから、前期の学びを生かしながら当該授業に臨んでいることが窺えた。

②課題と展望(授業改善方策)

昨年度の当該科目の課題として授業外学習をあげた。「全くしていない」と回答した学生は昨年度より減少したものの14%いる。改善方策として、予め個々が取り組んだ課題を持ち寄って作業をしていく授業の工夫をあげたが、課題を十分に生かした授業展開には至っていない。一人一人の課題を生かせる授業となるよう授業改善を図っていきたい。

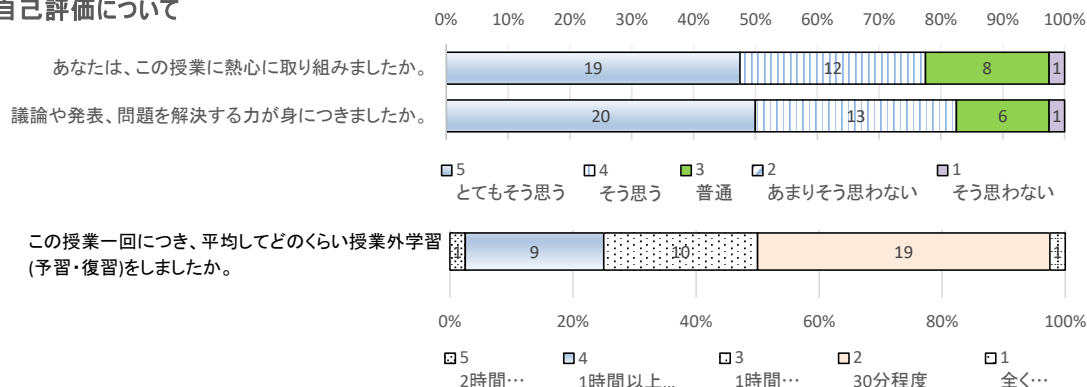
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	26	12	1	0	1	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	13	11	0	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	25	12	2	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	20	13	6	0	1	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	21	8	10	0	1	4.2
総平均							4.3

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	12	8	0	1	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	13	6	0	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	9	10	19	1	2.8

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

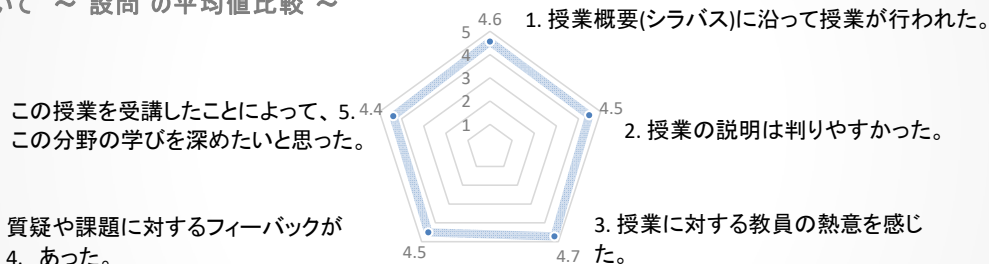
幼児が周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもって関わり、それらを生活に取り入れていくことができるよう指導力を身につけるという大きな目標のもと、前期に学んだ「環境」の授業や学習理論を踏まえ「環境」の12の内容について、保育の構想、指導案の作成、模擬授業の提案等に取り組んだ。(2)の項目が昨年度より0.4ポイント低い結果であった。これについては、②で記述したい。設問Ⅰ(3)や(5)が少し上がったことは安堵しています。学生の皆さんが、与えられた模擬授業のグループでの打ち合わせ、発表、発表に対するクラスのグループの振り返り等の多くの時間の中で、学習履歴表の記述の中に皆さんの保育する力が育っていることが見られたことをうれしく思います。

②課題と展望(授業改善方策)

昨年度は、(2)の項目「授業の説明はわかりやすかった」という平均が令和4年度に比べ0.3ポイント向上するという結果が見られた。これは、教員によるまとめを学習履歴表に記述し振り返りの時間をとることによる効果であると考えた。しかし、今年度も学習履歴表に記述し振り返りの時間をとったにもかかわらず大きく減少したことがわかる。その原因の一つに、ある受講者から授業のまとめは教員がまとめるのではなく自らが行いたいとの要望に応えたことに起因していると考え。十分でなかった改善方法は、ア. 授業の要点をまとめるのは受講者とし、イ. 次の時間の最初で教員が要点をまとめ、ウ. 教員がまとめたこととあっていればマーカーペンでぬり、不足していれば赤で受講者がそれを補足するというものであった。これだけでは、学生の皆さんには十分な改善策でなかったものと考えます。再考していきたいと考えます。

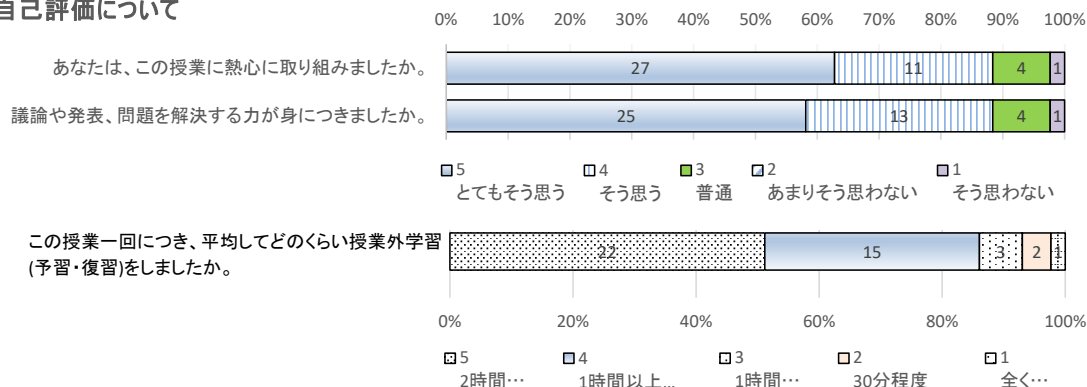
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	13	1	0	1	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	14	2	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	35	6	1	0	1	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	26	15	1	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	26	9	7	0	1	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	11	4	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	25	13	4	0	1	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	22	15	3	2	1	4.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

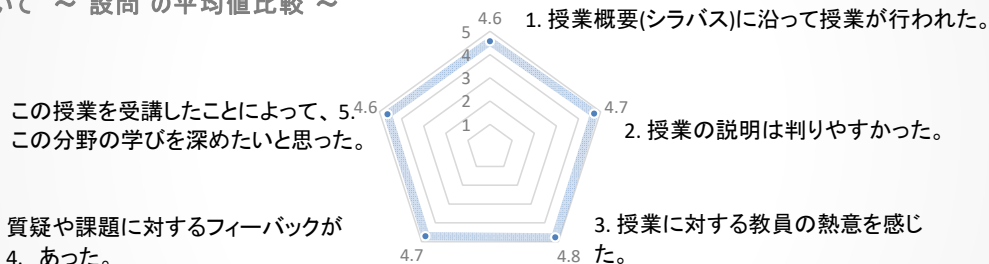
昨年度の数値と比較すると、授業に関する設問の平均値は「4.5」と、「0.1」ポイント低下してはいるが、ほぼほぼ同様の反応で、決して悪い数値ではなさそうだ。また家庭学習に関する数値が、昨年度の「3.5」から、今年度「4.3」に高まっている。作品製作や発表練習などに昨年度よりも意欲的に取り組んだのではないかと分析する。ただその分、学生には学びの負担が大きくなったので、このあたりの兼ね合いを適切なものとなるよう検討する筆意用があるかもしれない。

②課題と展望(授業改善方策)

製作した作品をもとに、発表やその相互評価までを授業の一連の流れとしている。自主的な発表の姿勢について、2クラスの間で差がみられた。自主的な発表に意欲を見せる学生がいて、それに引っ張られて発表の希望者が増える傾向があり、逆の場合は発表者がおらず、授業者から指名するような状況があった。意欲的な学習態度の育成という点で、クラス全体の学びの姿勢を高めていく工夫が必要になる。

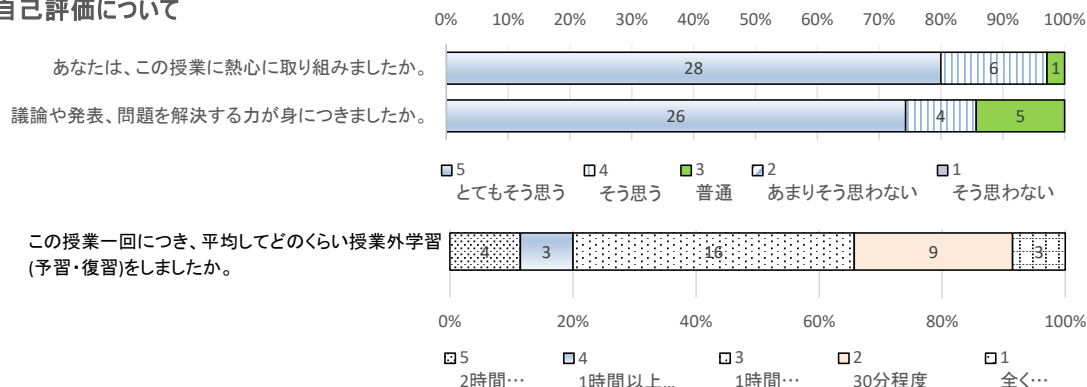
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	21	13	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	8	1	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	8	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	27	6	2	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	26	5	4	0	0	4.6
総平均							4.7

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	28	6	1	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	26	4	5	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	3	16	9	3	2.9

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

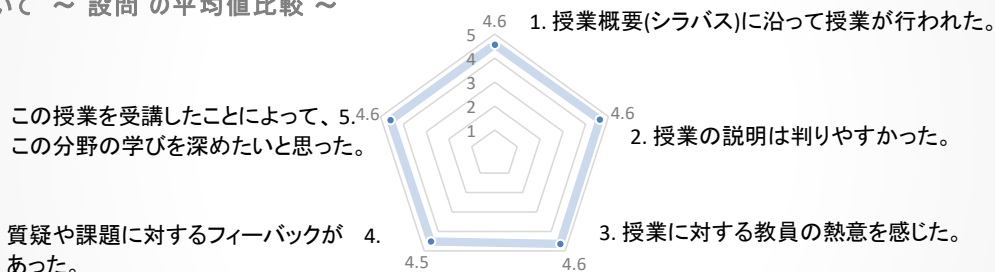
概ね、授業内容に興味をもって取り組んでくれたことがわかり安心した。自由記述においては、「授業内において、子どもたちに道具などの指導法を考えながら様々な技法を学ぶことができ勉強になりました。」とのコメントがあったことから、前期の「保育の造形Ⅰ」とは異なる視点として「指導法」を学んでいることに対して、学生が自覚的であったことは本科目において重要なポイントであり成果であると考えている。

②課題と展望(授業改善方策)

一方で、授業時間外学習については課題を残すことになった。課題を次の授業で生かすという連動がしっかりとできれば学びが深まることは確かであるが、ひとたび課題を忘れると次の授業が成り立たないということが起きることもあり、課題の内容には工夫が必要であると感じている。「全くしていない」という学生については、課題の提出状況等を鑑みるとそのような実態はないことから、課題が課題として認識されていない可能性も考えられるため、次年度からは学生が課題に自覚的に取り組むことができるよう留意したい。

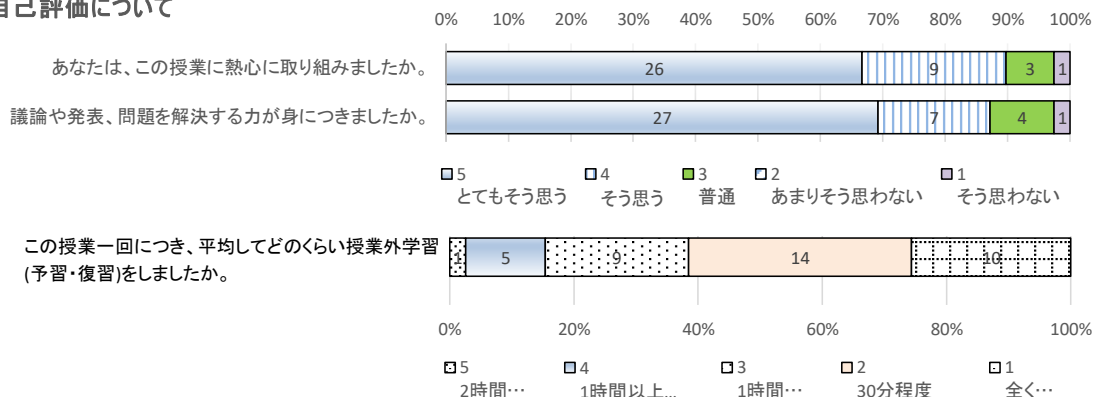
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	27	9	2	0	1	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	28	9	1	0	1	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	29	8	1	0	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	25	11	2	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	28	7	3	0	1	4.6
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	26	9	3	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	27	7	4	0	1	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	9	14	10	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

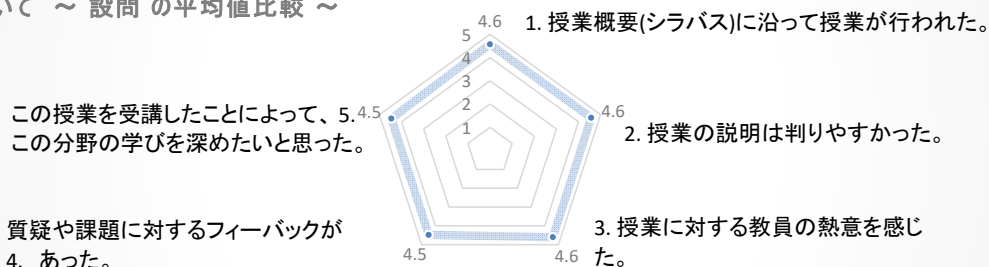
今年度も引き続き、演習・グループワーク・考察・発表等を多く設定した。演習授業では、グループ毎に意見を出し合い、協力しながら取り組むことが出来、乳児人形を使用する場面では、子どもへの温かい接し方、声掛けの仕方を実践することも出来、一人が実践できる時間を十分に確保することが出来た。また、グループワークでは、自分の考察を発言し、他者の考察を聞くことで学びの理解、広まりに繋がったと考える。絵本の読み聞かせ、手遊びの発表機会を設けることで、より実践に近い学びになるよう努めて行った。

②課題と展望(授業改善方策)

演習時間には、少人数でのグループに設定することで、一人ひとりに十分な演習時間が確保できるよう務めた。今後もより実践に近い形での演習ができるよう取り組んで行く。授業時間外学習では、昨年度より上昇はみられたが、今後も授業の振り返りや自信の保育観を考察することにつながる課題を強化していく。今後は、授業課題の充実、絵本の読み聞かせ・手遊びの発表の継続、演習内容の更なる充実を計り、授業内容がより身に付き、学びの深まりにつながるよう、強化して参りたい。

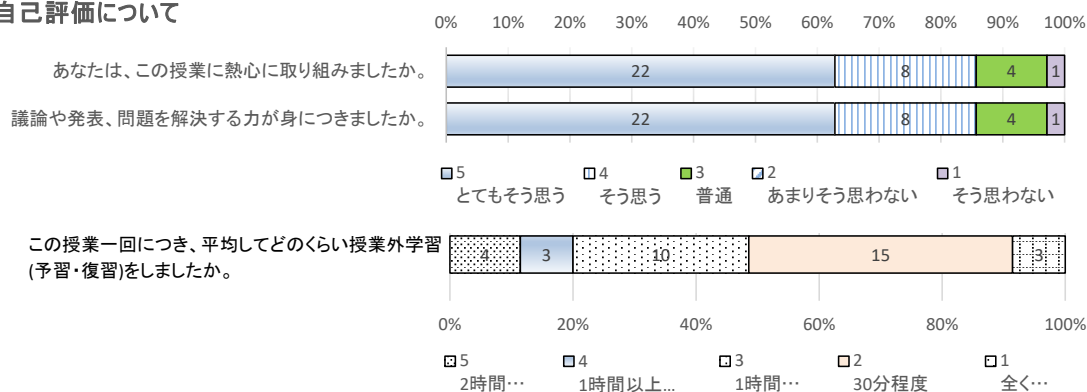
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	24	9	1	0	1	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	25	7	2	0	1	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	25	8	1	0	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	10	2	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	23	7	4	0	1	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	22	8	4	0	1	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	22	8	4	0	1	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	3	10	15	3	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

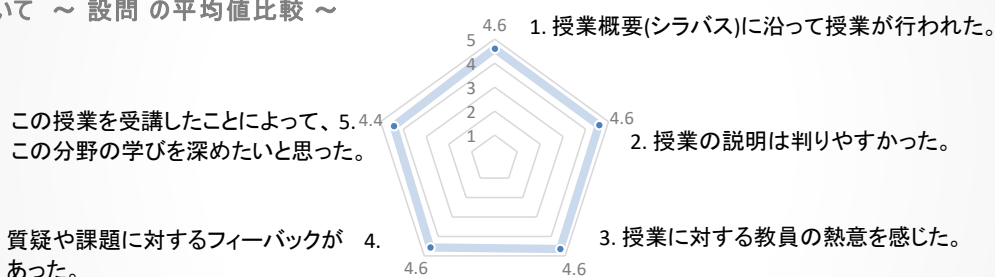
アクティブラーニングの中でディスカッションのスキルを高めるために、こまめな自己評価を行うという工夫をおこなった。徐々に、ディスカッションのスキルが向上し、活発な意見交換がなされるようになったのは指導効果と考える。

②課題と展望(授業改善方策)

授業買い学習の時間が短いのが昨年からの課題である。調べ学習を提示しているが、学生によって取り組む時間に差があるのではないかと考える。また、基礎知識を定着させるために、授業内でこまめにクイズを取り入れていくことも良いのではないかと考えている。

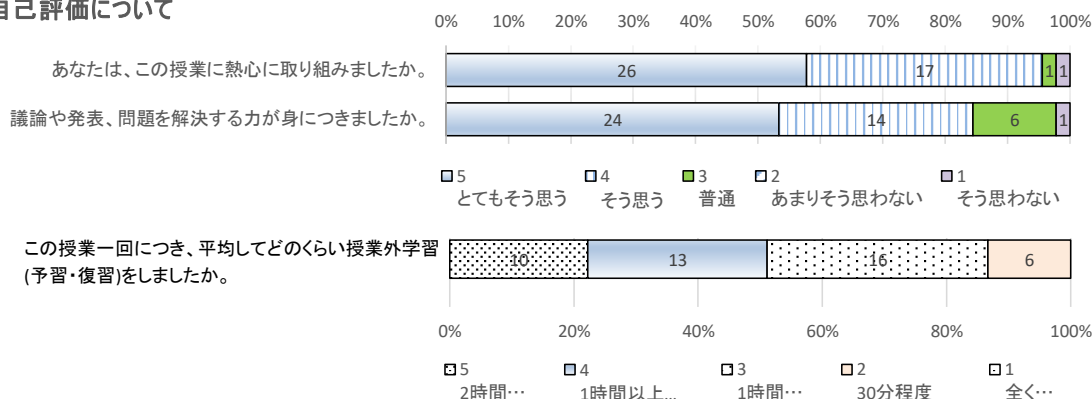
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	31	12	1	0	1	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	31	11	2	0	1	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	33	10	1	0	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	31	11	2	0	1	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	12	5	0	1	4.4
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	26	17	1	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	24	14	6	0	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	10	13	16	6	0	3.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

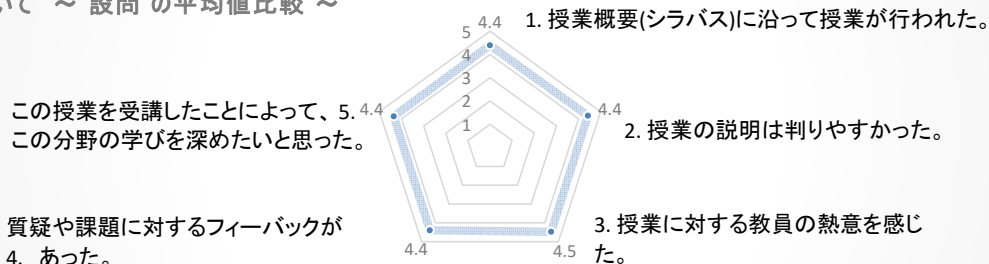
設問Ⅰの5つの質問項目における総平均は4.6ポイントであった。概ね良好な結果だと考えられる。しかし、1名の学生が、4つの質問項目で1、1つの質問項目で2を選択していた。設問Ⅱについては、「(3)この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。」について、他の2つの項目と比較し、平均が低い傾向にあると考えられる。また、設問Ⅰで、4つの質問項目で1、1つの質問項目で2を選択した学生は、設問Ⅱでも2つの質問項目で1、1つの質問項目で2を選択している。自由記述については、「初めの頃よりピアノを弾けるようになって良かったです」や「最後のテストは緊張したけどこれまでの練習を思い出して弾きこなすことができました。」等の学修成果に関する前向きな記述をしている学生が7名いた。一方で、「今期は実習や他の授業の課題等に追われて時間外学習が大幅に減ってしまい、全体的に上手くいかなかったです」「前期より全体的に下がってしまった気がします。2年生はもっと頑張りたいと思います。」のように目標としていた学修成果に到達できなかったと推測される記述をしている学生が2名いた。

②課題と展望(授業改善方策)

①で記述した、他の学生より多くの回答で1を選択した傾向にある学生の自由記述、また、学修成果に到達できなかったと推測される記述を行った2名の学生、それぞれの特定が出来ておらず、当該学生1人ひとりへの具体的な対策の検討は難しい状況にある。しかし、本科目では2名の教員により1人の学生への個別指導を行っている。学生の到達目標を達成するための最善な指導を実施していくために、指導する学生の学修意欲や前期関連科目の評価等の情報について、担当教員相互でさらなる共有を図るとともに、個々の学生のニーズに合った指導方法の検討に取り組む必要があると考える。

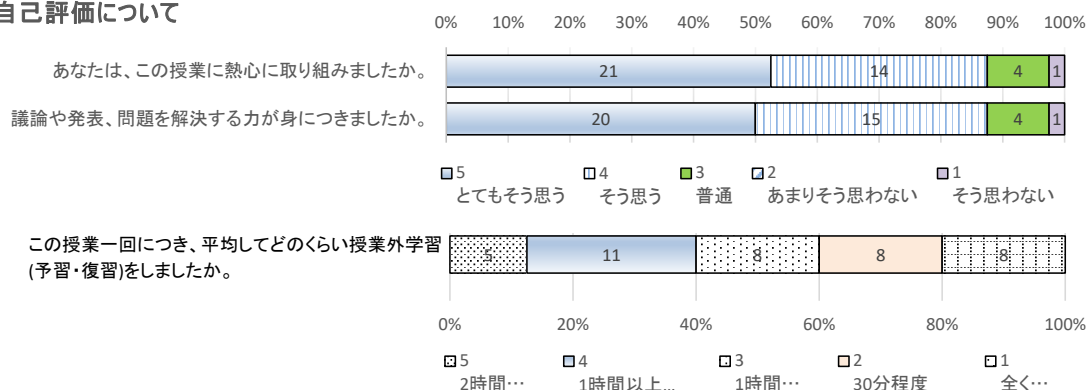
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	22	14	3	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	23	13	3	0	1	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	24	13	2	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	23	12	4	0	1	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	12	5	0	1	4.4
総平均							4.4

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	21	14	4	0	1	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	15	4	0	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	11	8	8	8	2.9

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目は、今年度より初めての試みとして新たに学外演習がシラバスに追加されたこともあり、授業者としては試行錯誤を迫られる科目であった。新たに追加された内容がある半面、これまで扱ってきた内容が扱いきれないという現状があったため、授業担当者としては学生の学びの面で不安が残っていたが、アンケート結果からは概ね理解をして取り組んでくれていたことが確認できて安心した。

授業に対しても、自己評価にたいしてもオール「1」で回答している学生がいることについては、検討材料がないため現時点では具体的な対応が難しいと感じるが、心に留めておきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

課題としては、授業時間外学習があげられる。取り組む時間がまちまちである点については、学生の能力の問題ではなく、課題を深めているか否かが影響していると考えている。よって次年度以降は、学習を深めていけるよう指導していきたい。また、「全くしていない」と回答している学生については、課題の提出状況を鑑みるとそのような実態はないことから、課題を授業外学習として認識していない可能性があるため、次年度は課題を提示する際に留意したい。

科目コード: 1112

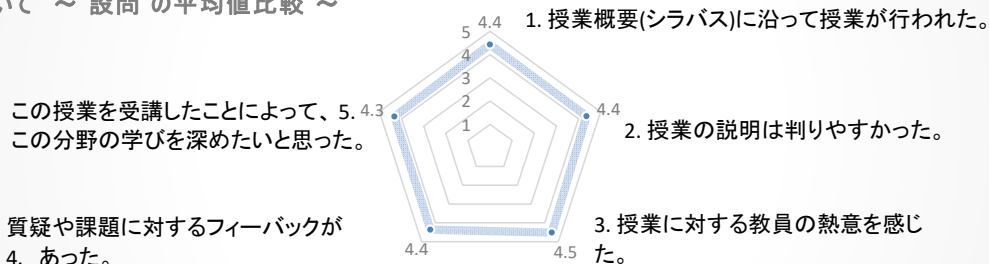
科目名 保育実習指導 I (施設)

回答者数: 44 名

学科・学年: 幼1年 授業形態: 演習 担当者 東 敦子

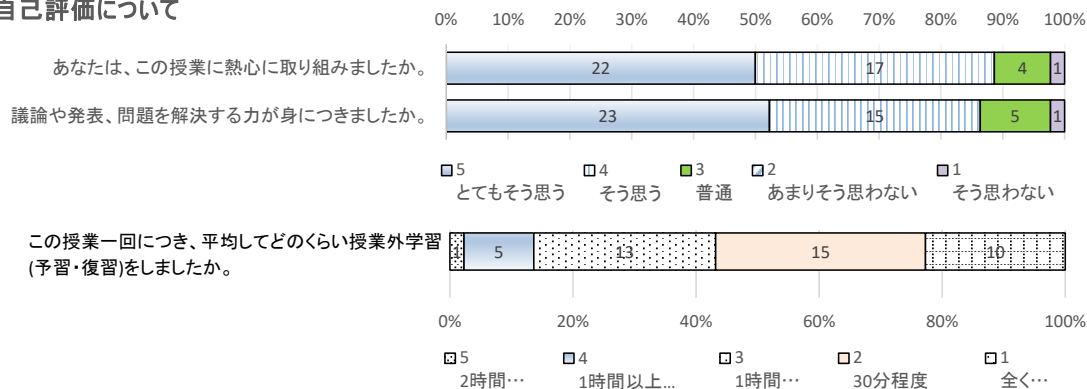
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	25	15	3	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	22	18	3	0	1	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	28	13	2	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	18	3	0	1	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	24	12	7	0	1	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	22	17	4	0	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	15	5	0	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	13	15	10	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

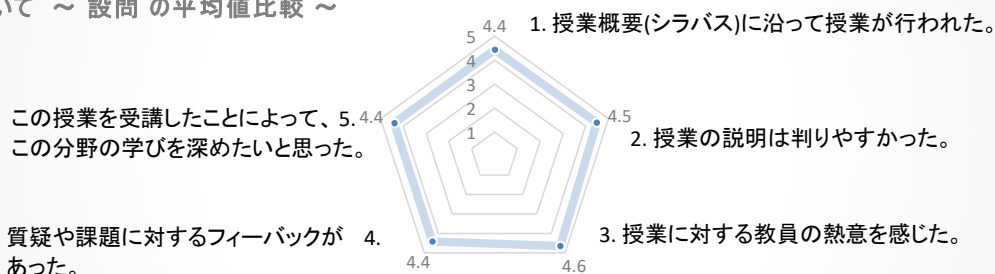
今年度は保育実習室を利用した模擬授業を実施したが、講義を教室でおこなったため、時間配分をうまくすすめることが難しかった。施設の種類が多く、基礎知識の積み上げも必要であり、実践力につなげることとのバランスが難しい。

②課題と展望(授業改善方策)

施設種ごとの対象者の実態がイメージできないと思われるため、できるだけ具体的に場面設定をしたロールプレイを用意したい。日誌や指導案の書き方についても、より具体的な症例を用意して説明し、実習の準備をすすめたい。

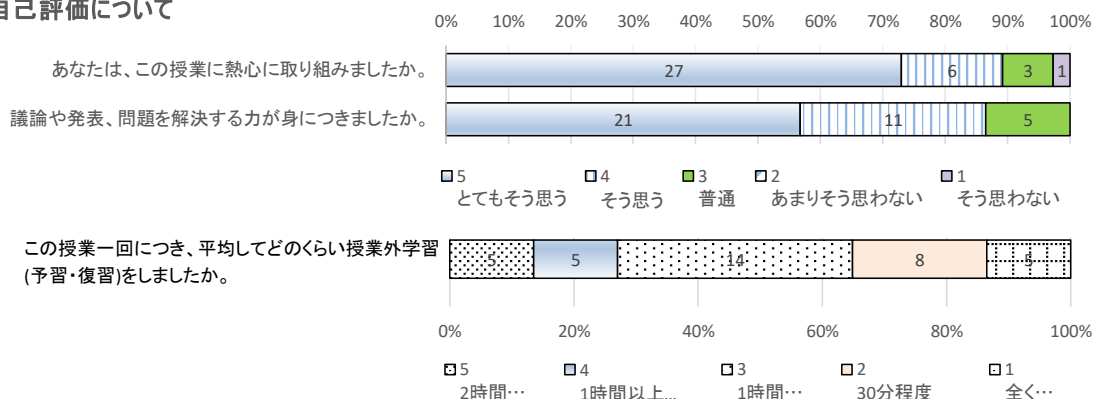
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	22	11	3	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	9	3	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	28	7	1	0	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	10	4	0	1	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	10	4	0	1	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	6	3	0	1	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	21	11	5	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	5	14	8	5	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

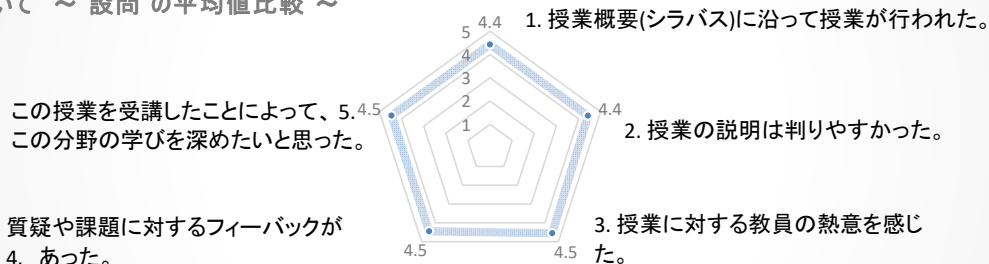
当該科目は、教育実習Ⅰ(1年次11月に5日間:観察・参加実習)の事前・事後指導(全8回)として開講されており、事前指導7回、事後指導1回実施した。教育実習Ⅰは、学生にとって、他の実習も含め初めての実習となることから、社会人としてのマナーや実習に必要な手続き、心構えなどの基本的な事柄が中心となる。アンケートの結果をみると、「設問1. 授業について」では、全項目において約60%が「とてもそう思う」と回答している。「設問2. 学習に対する自己評価について」では、約70%が「授業に熱心に取り組む」、約60%が「議論や発表、問題を解決する力が身についた」としており、いずれも昨年度より高い割合となっていた。これらのことから、学生は授業へ意欲的に満足感をもって取り組んでいることが窺えた。

②課題と展望(授業改善方策)

昨年度の課題としてグループワークを毎時間実施することあげたが、実施することができなかった。上記でも示したが、授業の半分は実習の手続きに関する内容であることから個人活動が多くなってしまった。各自が自身の考えをまとめる上でグループ討議等を通して得る学びは多いことから、できるだけグループワークを取り入れていきたい。

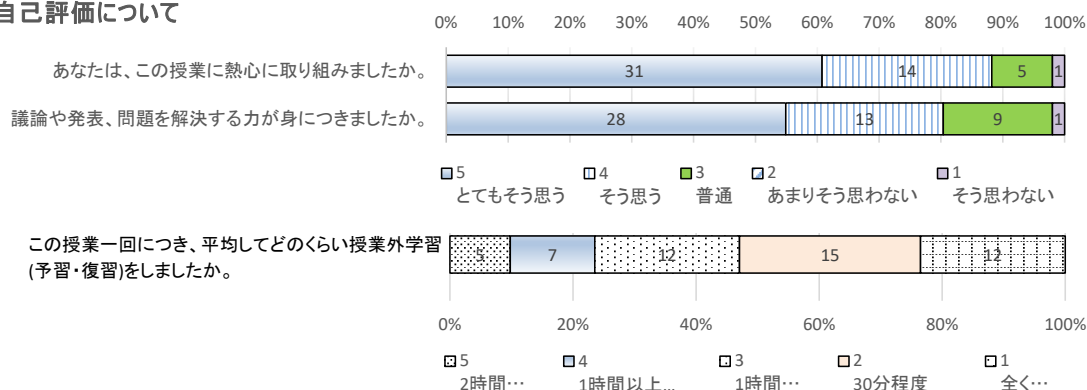
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	31	13	6	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	31	13	6	0	1	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	35	11	4	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	31	14	5	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	33	10	7	0	1	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	31	14	5	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	28	13	9	0	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	7	12	15	12	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

授業についての設問の平均値が、昨年度の「4. 4」から、今年度「4. 5」と若干高まっている。劇的な変化とまでは言えないが、授業がよい学習の項目が昨年度「2. 2」から、今年度「2. 6」へ高まっていることから考えても、大学全体で卒業研究に対する取り組みを充実させる方向で動いたことが良い方向に影響しているものと考えられる。保育者の専門性を高めるゼミ活動の充実が、他の科目の学びにも良い影響を及ぼすはずである。

②課題と展望(授業改善方策)

前期の後半から2年生と合流する流れになっているが、それまでの流れを見直し、個々の学生の興味関心を引き出すような「準備」ができるとよい。また、教員人事の関係で、ゼミの指導教員が移動になった際の、1年生のゼミから2年生のゼミへの流れをどのようにすべきか、多角的に、かつ現実的に検討する必要があるのではないだろうか。

科目コード: 1200

科目名 幼保2年 専門科目

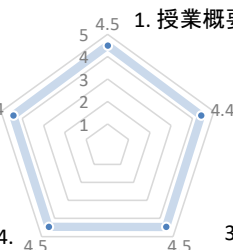
回答者数: 488 名

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	311	119	51	5	2	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	298	113	59	12	6	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	320	97	57	7	7	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	300	124	58	3	3	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	294	120	66	5	3	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. 4.4
この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックが 4. 4.5
あった。



1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。

2. 授業の説明は判りやすかった。

3. 授業に対する教員の熱意を感じた。

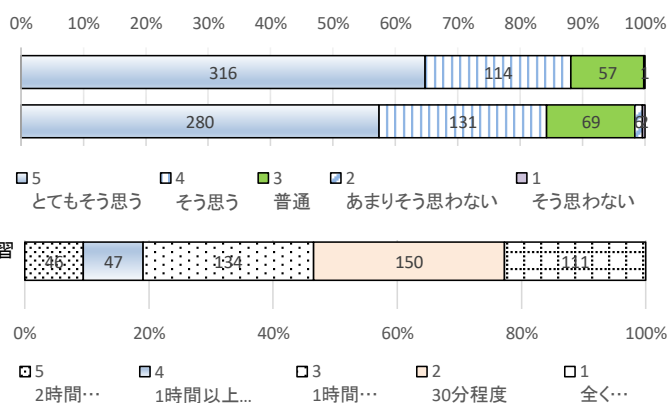
設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	316	114	57	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	280	131	69	6	2	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	46	47	134	150	111	2.5

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

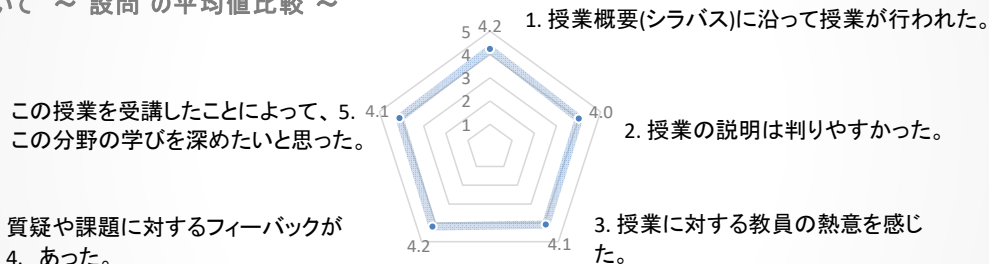
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。



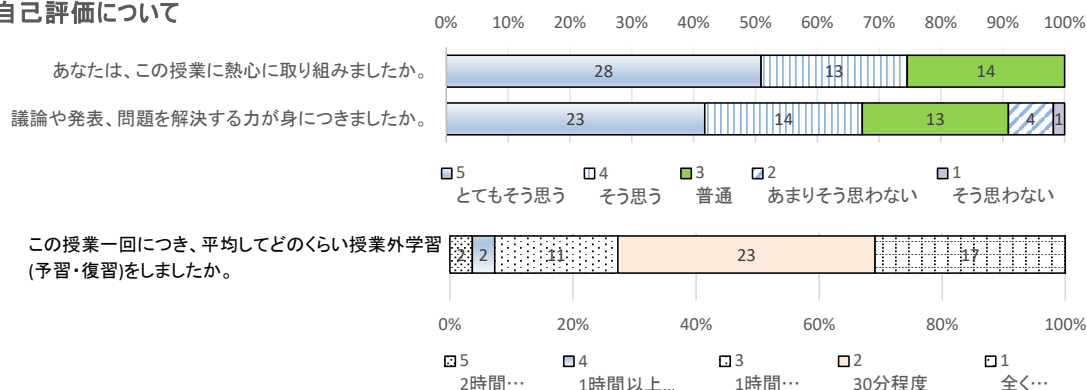
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	27	16	10	2	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	25	14	10	4	2	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	29	10	12	0	4	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	29	11	13	1	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	28	8	16	2	1	4.1
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	28	13	14	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	14	13	4	1	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	11	23	17	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

設問 I では、おおむね肯定的な結果となったが、一部否定的な意見もみられる。(2)については、基礎的知識として覚えるべき語句が多いことなどもあり、説明が十分に行き届いていなかったことも考えられる。(3) (4)は、授業準備や課題へのフィードバックは毎回丁寧に行うよう心掛けていたが、それが一部の学生には伝わらなかったようなので、次回は改善を試みたい。(5)に関しては、より発展的な内容につながるよう、授業内容を改善したい。

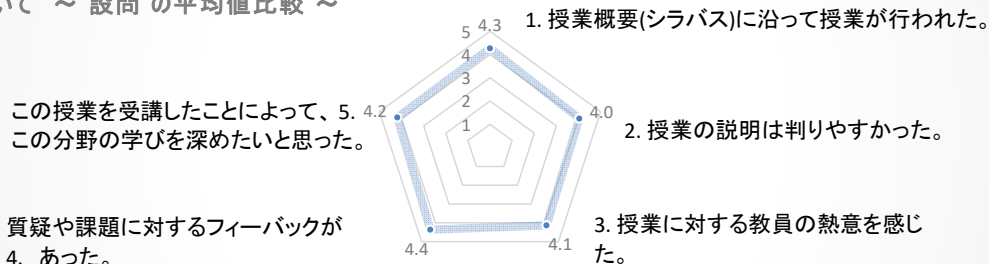
設問 II では、おおむね肯定的な回答となっているが、時間外学習を「全くしていない」と答えた学生が17名いることが改善点として挙げられる。

②課題と展望(授業改善方策)

授業では、教科書の知識や基本的事項をおさえるだけでなく、最新のニュースや政策動向等に関する情報も盛り込み、より学生の興味関心を刺激できるような内容になるよう、内容を見直したい。また、課題に対しては教員がコメントを返すだけでなく、学生同士でフィードバックを行うなどの工夫も試みたい。また、時間外学習が充実するよう、適切な量を見極めながら課題を出すよう改善したい。

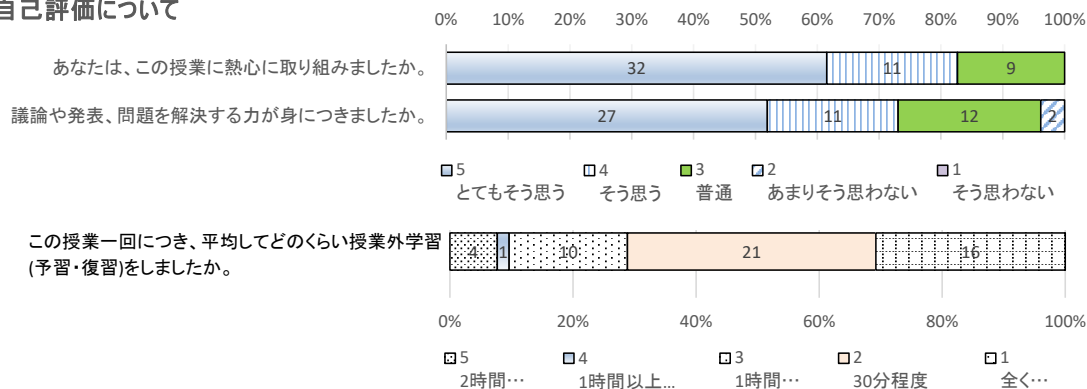
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	30	11	7	3	1	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	27	10	7	6	2	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	29	9	8	4	2	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	32	11	6	2	1	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	13	8	3	1	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	32	11	9	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	27	11	12	2	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	1	10	21	16	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

設問Ⅰに関しては、おおむね肯定的な評価を得られたものの、否定的な回答も少数ながら見受けられる。授業準備や内容の工夫は毎回試みたが、すべての学生にそれが伝わるよう、授業の方法などを改善したい。

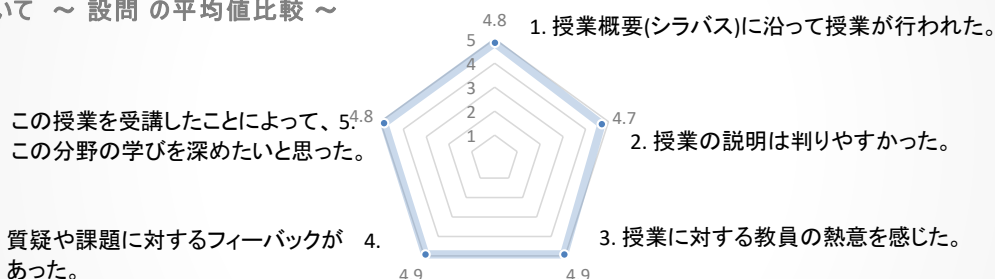
また設問Ⅱでは、(1)(2)では否定的な回答がほとんどないものの、(3)の時間外学習は「全くしていない」が16名という結果になり、授業時間外での学びを広げられなかったことがわかる。

②課題と展望(授業改善方策)

引き続き授業内容を充実させられるよう、日ごろから保育に関する最新の動向や報道を注視し、教材研究に努めるとともに、ペアワークやグループディスカッション等、授業方法の適切な使い分けについても工夫したい。また、授業時間外の学びへと発展するよう、課題の出し方を改善したい。

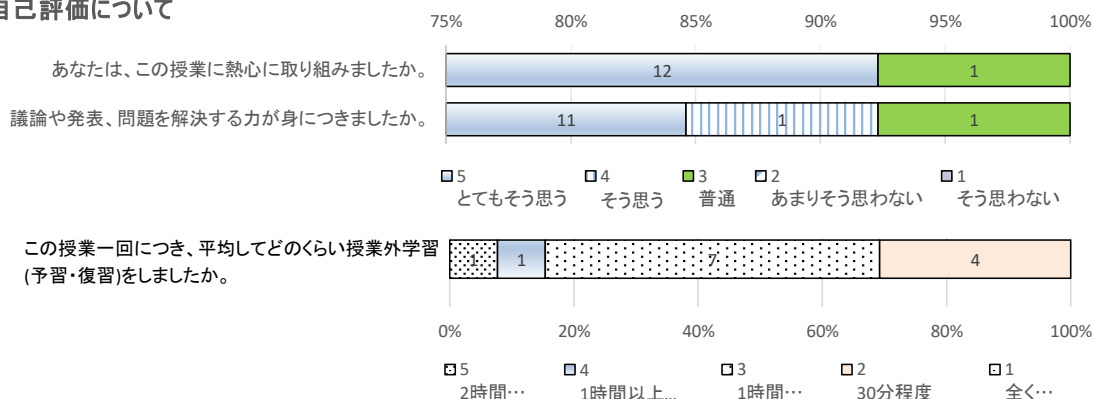
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	2	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	2	1	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	1	0	0	0	4.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	2	0	0	0	4.8
総平均							4.8

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	0	1	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	1	1	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	7	4	0	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

まず、アンケート回答者の数が少なかったことを指摘したい。

昨年と同様に今年度もグループ討議や発表に重点を置くことができた。レポートの内容にも工夫を凝らし在宅での学びを促したが、設問Ⅱ(3)在宅外学習「1時間未満」「30分程度」と答えた学生が13名中11名だったことは、今後の対策が必要、と感じた。

設問Ⅰ(5)の「～この分野の学びを深めたいか」の設問について。13名中13名の学生が「5」と「4」に付けたことは評価したい。興味を持ってもらうことが学びの原点であり、きっかけを与えられたことはこの授業の目的の1つが達成できた、と理解した。

②課題と展望(授業改善方策)

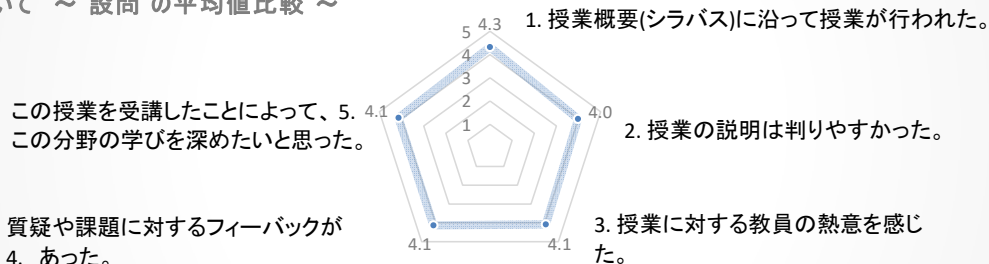
アンケートは一定の数が集まることによって効果が期待できる。今年度の結果を見ると、この授業に興味を持った学生のみが回答した、と言っても過言ではない結果となった。来年度はアンケート入力時間を数回持つことにより回答者を増やしたい。

学習は、予習復習があつてこそ理解の定着が図られる。いかに時間外の学習に興味を持って取り組むことができるかが鍵である。課題は、学生にとって身近で馴染みやすい内容にする必要がある。加えて今年度のレポート課題については昨年度以上に、事前の学習と事後の話し合いを設けたい。

グループワークを実施したことにより学生同士の討議、考察及び発表に取り組むことができた。今後も同様の取り組みを継続したい。

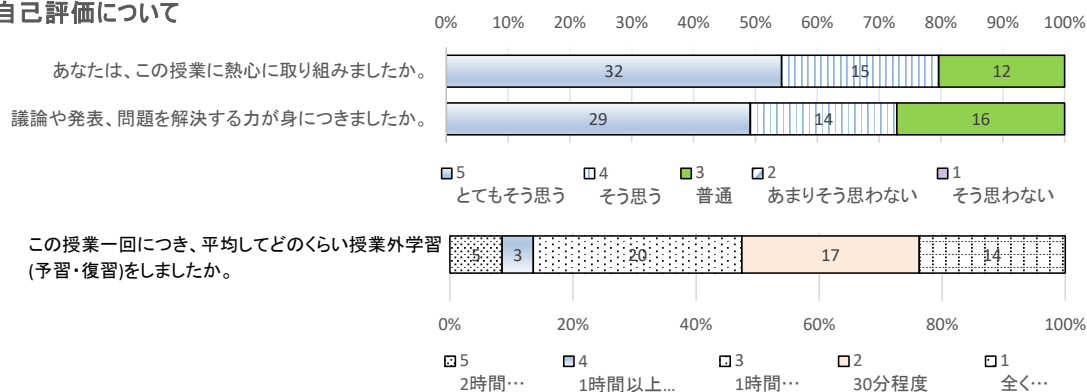
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	29	20	10	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	14	18	2	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	12	18	2	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	26	15	18	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	25	17	17	0	0	4.1
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	32	15	12	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	29	14	16	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	3	20	17	14	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

設問 I については総平均で昨年度が4.2、今年が4.1で0.1ポイント下回った。質問でいうと、(2)「授業の説明は分かりやすかった」が0.2下回ったのは改善すべき項目である。設問 II では、どの質問も前回と同じ点数であった。今回特に注目した項目は授業外学習時間であったが、「全くしていない」と「30分程度」を合わせた人数については31名、前回は40名で平均は同じ2.5であったが今回のほうが授業外学習に取り組んだ学生は多くなったのかも知れない。

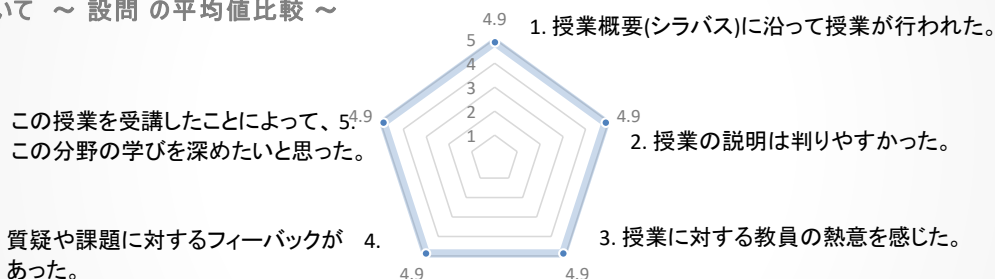
②課題と展望(授業改善方策)

この授業では、電子紙芝居の題材を自分で考え、作った作品を発表することとクリスマス会の指導案と発表、それと食育と安全に関するお便りを作成した。6コマを準備と作成に当て、発表には4コマを当てた。作成、発表とも時間を重ねるごとに、学生の熱意を感じることができた。またクリスマスの発表では学生の違った一面をみることは大きな成果であった。全体を通し、楽しみながらパソコンに取り組んでいる学生も多かった。ハイレベルの作品を仕上げた学生も見られた。発表に対しては、評価表に記入してもらい回収した。今回は作品が間に合わないとのことで発表しなかった学生が出てしまった。時間内に発表できるようスケジューリングしたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	1	0	0	0	4.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	1	0	0	0	4.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	1	0	0	0	4.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	1	0	0	0	4.9

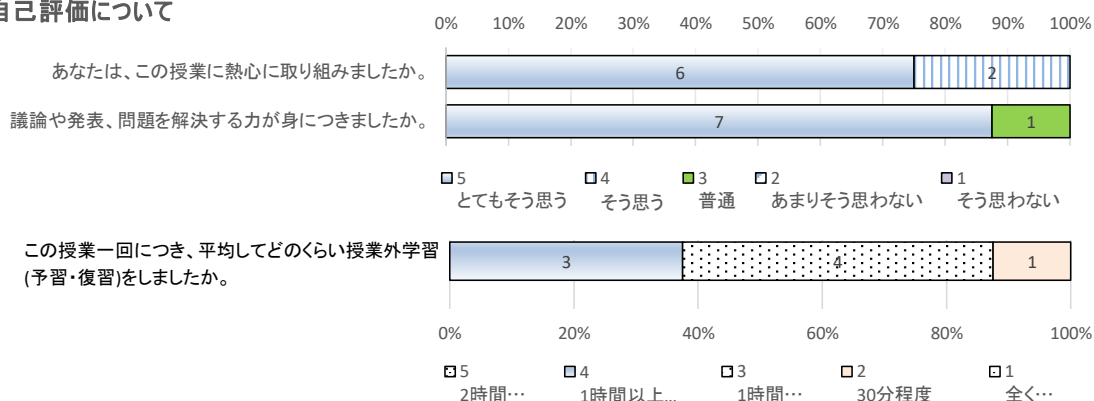
総平均 4.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	0	1	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	3	4	1	0	3.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

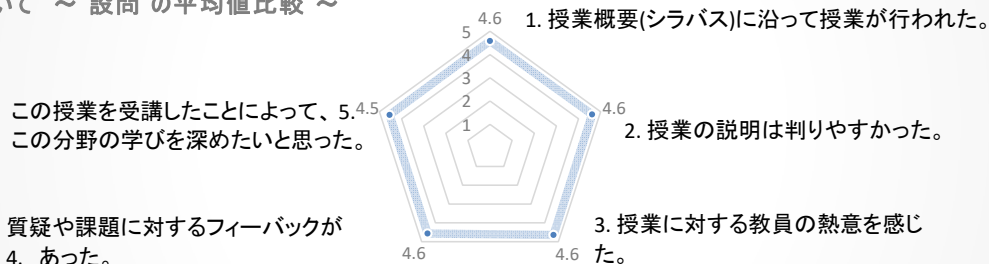
全ての項目で4.8以上の高い結果が得られたが、8人の学生を3人の講師で指導出来た事は理想的であった。個々に示した課題を授業時間内に自主学習し、再度レッスンして確認するという試みは学生の達成感、次への課題を明確な物に出来たのではないかと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

ピアノ演奏、ピアノ伴奏の習得の他に、前期からの継続として音楽の軸となる「音階」や「主要な3和音」の学習を発展させてきた。これは童謡の即興的な伴奏付けに活用でき、実践で役立つものとなるので、全員が合格できた事は喜ばしい。授業外学習についてはこの授業は自習を含めた単位であることを繰り返し声掛けし意識を高めていくよう努力したい。

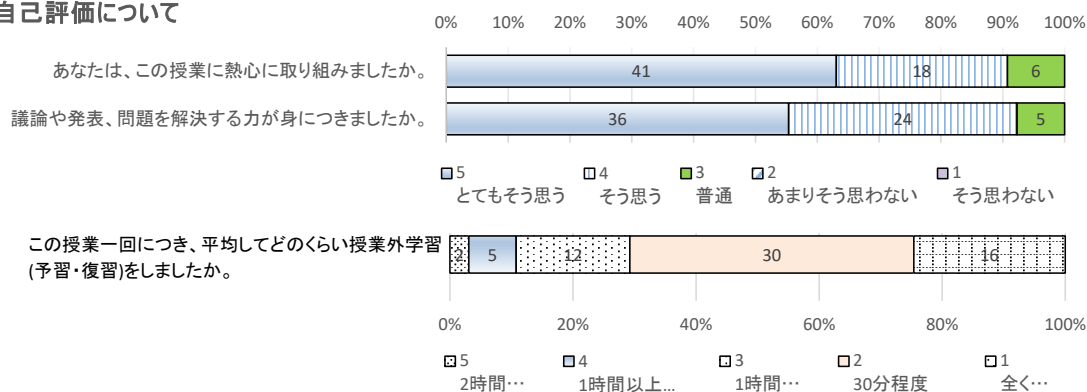
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	44	15	6	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	44	17	4	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	45	17	3	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	41	20	4	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	40	20	5	0	0	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	41	18	6	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	36	24	5	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	12	30	16	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

授業に関する設問の平均数値が、昨年度の「4. 4」から、今年度「4. 6」と、若干高まっている。この授業では、特に2年生としての経験を1年生に伝える場面が何度かあり、そのことによって2年生にとっての充実kジャンが少しずつ高まっているのではないだろうか。「実習報告会」や「1年生の指導案の添削指導」など、2年生の経験を1年生に伝える学びの中で、2年生としての充実感を高め、同時に学年を超えた学びの連鎖を生み出すような流れを一層充実させていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

遠足引率実習、実習報告会などの学びについて、事前の準備、事後の成果の発表など、限られた授業時間を効率的に使うとともに、時間外学習によって内容を補うが必要になって来る。時間外学習の時間に関する項目が、昨年度「1. 6」から、今年度「2. 2」に増えているが、このあたりの声掛け、また時間外学習へのフィードバックに今後さらに力を入れる必要がある。

科目コード: 1215

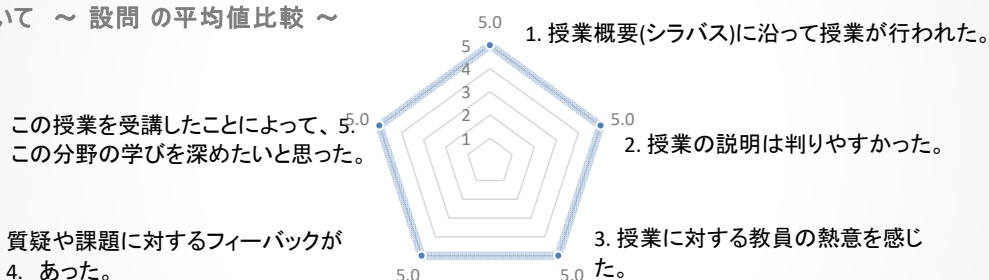
科目名 子どもと遊び

回答者数: 6 名

学科・学年: 幼2年 授業形態: 講義 担当者 相田まり

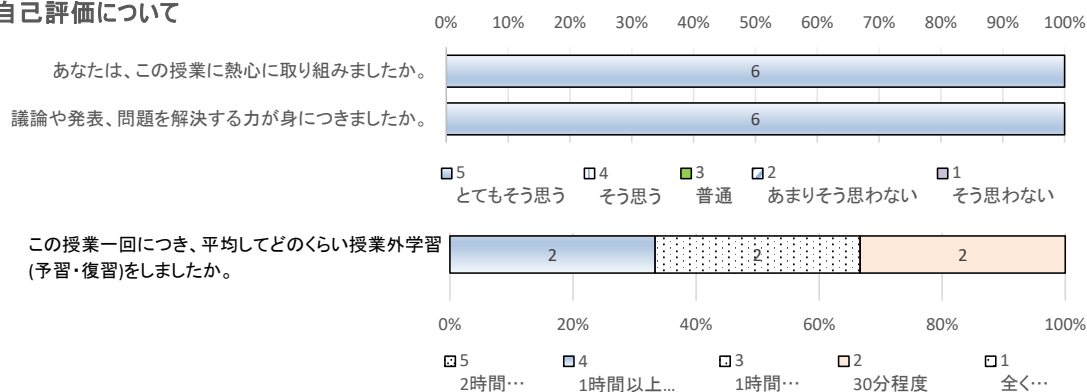
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	0	0	0	0	5.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	0	0	0	0	5.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	0	0	0	0	5.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	0	0	0	0	5.0
総平均							5.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	0	0	0	0	5.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	0	0	0	0	5.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	2	2	0	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

少人数の選択授業ということもあり、積極的に授業に参加する学生が多かった。そのためか、アンケート結果も肯定的な回答が多くなっている。時間外学習については回答が分散しているが、これは課題にかけた時間が学生によって異なることの表れだと考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

初年度かつ少人数の選択授業ということで、学生の要望を取り入れながら授業内容を構成した。そうしたことが満足度の高さとして表れていると考えられるが、少人数とはいえ全員の要望に十分に答えられたとは限らない。来年度は今年度の反省を生かして、より充実した授業を行いたい。

科目コード: 1210

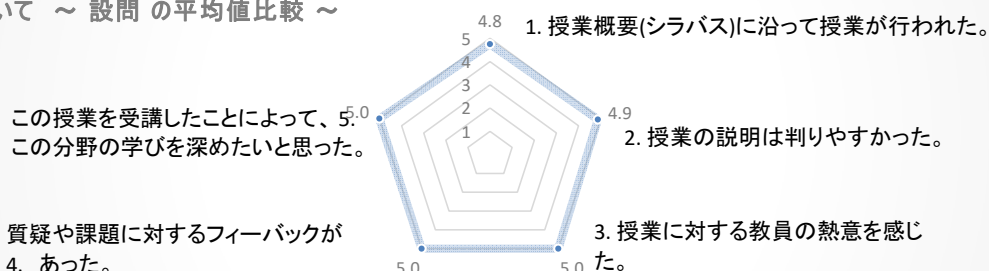
科目名 保育のための調理基礎

回答者数: 8 名

学科・学年: 幼2年 授業形態: 演習 担当者 田中祐作(他)

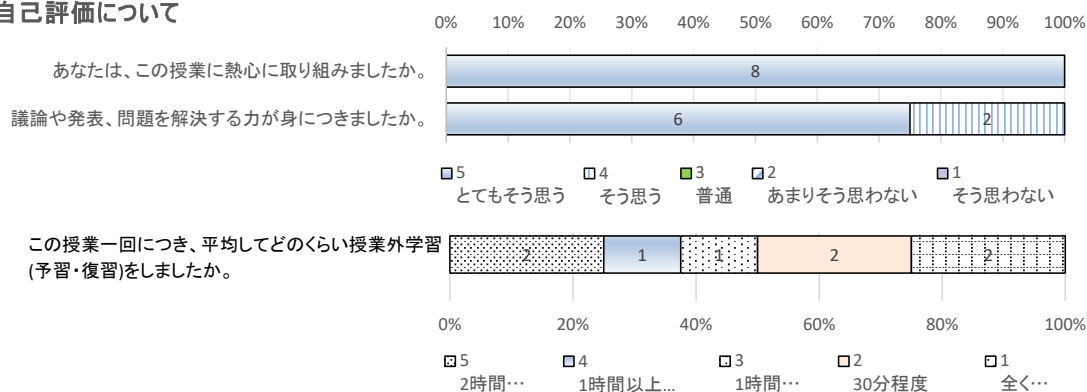
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	0	1	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	1	0	0	0	4.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	0	0	0	0	5.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	0	0	0	0	5.0
総平均							4.9

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	0	0	0	0	5.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	2	0	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	1	1	2	2	2.9

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

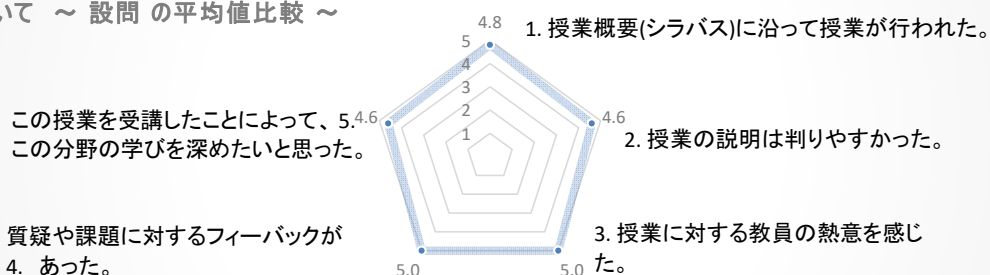
実習授業では、満足度の高い評価を得たと考える。授業時間外学習としては、各回の実習ノートの作成を行い、復習・確認する機会を作り学生の学び繋がった。これから働く保育園での園児との食を通じてコミュニケーションの一つに繋がると感じ笑顔で接して楽しく出来た。

②課題と展望(授業改善方策)

この実習では、グループワークを中心に他者とのコミュニケーション取り協調性や問題解決方法を考えながら調理技術を学び、園児との食を通じてコミュニケーションがとれるよう献立を作る。

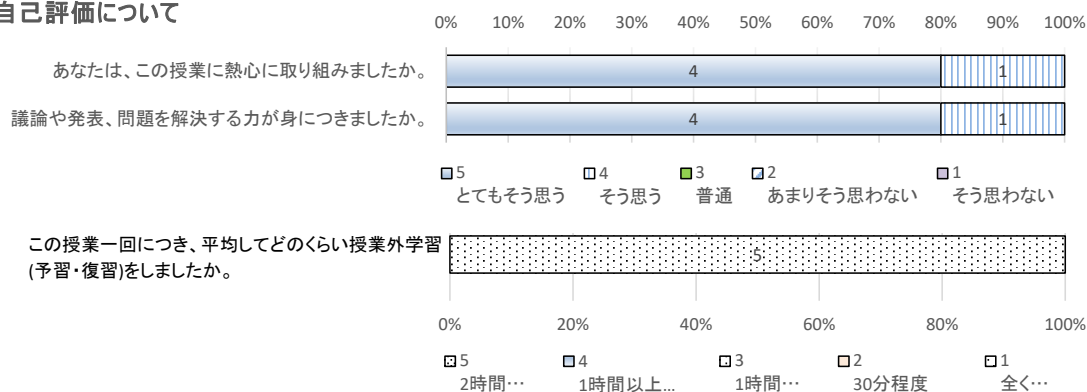
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	0	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	0	0	0	0	5.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	0	1	0	0	4.6
総平均							4.8

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	1	0	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	5	0	0	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

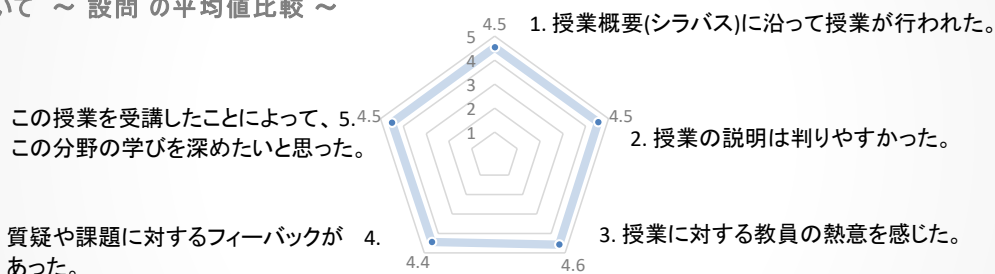
少人数であったため、個々の学生の課題に対して、具体的な助言ができた。

②課題と展望(授業改善方策)

授業実習学習に関してはボランティアなどに取り組んだ学生が多かった。次年度は、保育実習指導Ⅰとの連続性をもって、早い段階からアセスメントや教材作成、指導案作成、個別指導計画の作成などのワークに取り組み、より実践的な技能を習得できるように進めたい。

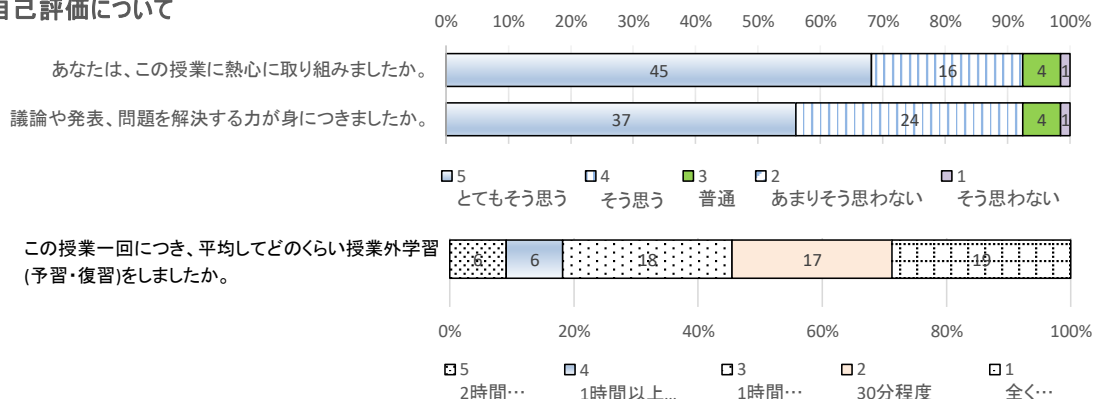
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	43	17	5	0	1	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	44	16	5	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	47	13	4	1	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	39	19	7	0	1	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	40	21	4	0	1	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	45	16	4	0	1	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	37	24	4	0	1	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	6	18	17	19	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

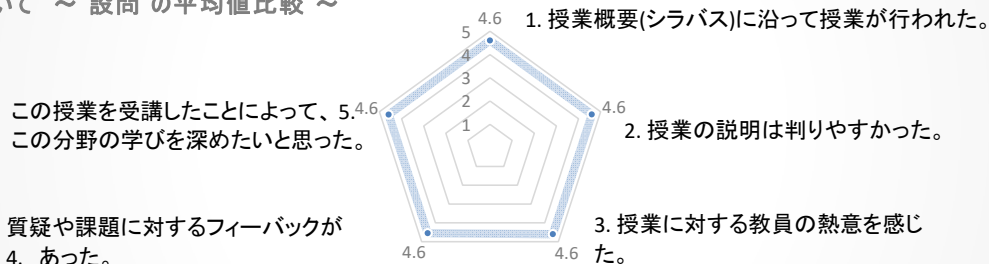
当該科目は、教育実習Ⅱ(2年次9月に15日間:責任実習)の事前・事後指導(全8回)として開講されており、事前指導6回、事後指導2回実施した。教育実習Ⅱは、学生にとって、他の実習も含め最後の実習となることからまとめの意味合いを持つ。そのため授業は、学生自身が学びをふり返り課題を見出せるよう組み立てている。アンケートの結果をみると、「設問1.授業について」では、全項目において約60%が「とてもそう思う」と回答している。「設問2.学習に対する自己評価について」では、「授業に熱心に取り組んだか」で68%、「議論や発表、問題を解決する力が身についたか」で56%が「とてもそう思う」と回答しており、これは、当該学年の昨年のアンケート結果(教育実習指導Ⅰ)よりも高い割合であった。これらのことから、学生は授業へ意欲的に満足感をもって取り組んでいることが窺えた。

②課題と展望(授業改善方策)

昨年度の課題として、「議論や発表、問題を解決する力が身についたか」の項目における「とてもそう思う」の回答を50%以上を目指すとしており、これは達成した。加えて、当該年度生の昨年度(教育実習指導Ⅰ)よりも高い回答が得られた。これは、事例考察やグループワークを多く取り入れたことによるものと考えられる。次年度は55%以上を目指していきたい。

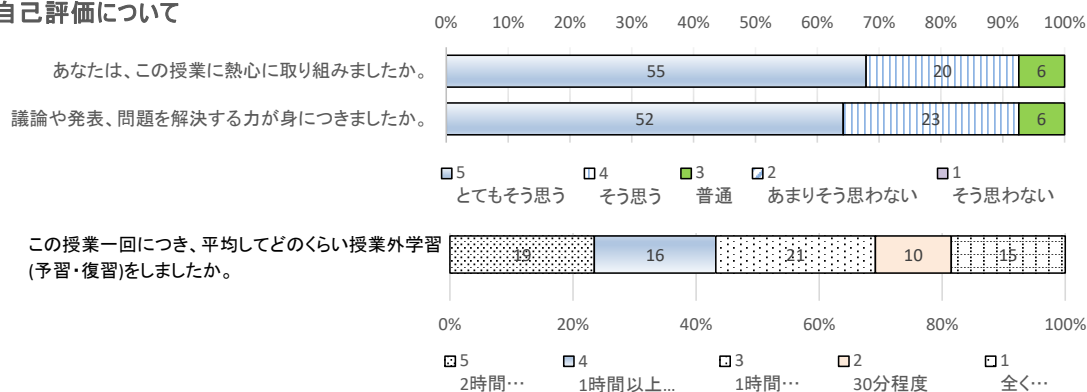
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	56	18	7	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	56	18	7	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	57	16	8	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	52	22	7	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	54	20	7	0	0	4.6
総平均							4.6

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	55	20	6	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	52	23	6	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	19	16	21	10	15	3.2

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

授業に関する設問項目の平均値が、昨年度「4.4」に対して、今年度は「4.6」と高まっている。また時間外学習の質問項目も、昨年度の「2.6」から今年度「3.2」に高まっている。「五峯祭」の取組をゼミ単位にしたことなど、大学全体が卒研ゼミに力を入れていることが、このような数値の変化になって表れているとしたら、意味あることであると考え。

②課題と展望(授業改善方策)

研究系のゼミと表現型のゼミの在り方をさらに検討する中で、場合によっては研究系のゼミと表現型のゼミで「卒研ゼミ」としての授業アンケートを別々に入力させることなども検討する必要があるかもしれない。それによって、それぞれのゼミにふさわしい授業の在り方などをさらに検討する材料が得られるのではないだろうか。